

【生産】 生産・出荷予測による作業効率化

AI等を活用した生育・出荷予測や圃場管理システム等による作業計画と人員配置の最適化を実現

◆これまでの取組

作業履歴の管理、圃場の事前登録、スマートフォン等での位置の確認により、作業の段取りに誤りが生じないようにする圃場システムについて、活用方法とGAPへの利用を検証
一部、播種や収穫作業を計画的に行うためシステムを導入

◆残された課題

①労働力の不足や労務管理の適正化を図るための、生育・出荷予測による雇用の最適化が必要

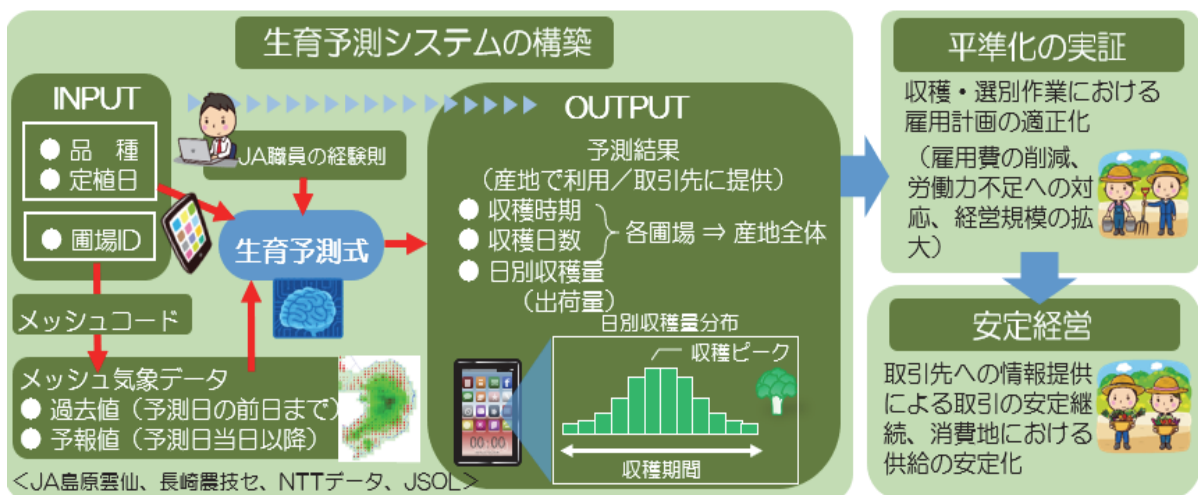
◆今後の取組

①生育・出荷予測システムの開発・改良・実証・普及

産地一体となった栽培に関するデータ（圃場の位置、品種、定植日など）の収集方法の検討

メッシュ気象データを活用した品目、品種毎の収穫時期、収穫日数、収穫量の予測技術の確立

出荷予測データを活用した作業計画の作成と人員配置の最適化の検討



ブロッコリーの生育予測システム